



監修: イエジー・スコリモフスキ

ポーランド映画祭2013



POLAND FILM FESTIVAL 2013



www.polandfilmfes.com

12月10日(火), 12月12日(木)

映画史にその名を刻む
戦後ポーランド映画の衝撃! 今、再び



主催: ポーリッシュ・フィルム・インスティテュート / ポーリッシュ・フィルムメーカーズ・アソシエーション
ポーランド広報文化センター / スコピャ・フィルム / 同志社大学今出川校地学生支援課
協力: フィルムスタジオ・カドル / フィルムスタジオ・ゼブラ / アダム・ミツキエヴィチ・インスティテュート
ファンダンゴ・ポートベロ / フェニックス・フィルム / イントラ・ムービーズ / トラムウェイ
後援: 駐日ポーランド大使館 配給: マーメイドフィルム 宣伝: VALERIA 配給協力: (社) コミュニシネマセンター

第26回東京国際映画祭提携企画





ポーランドアニメーション

© Filmoreka Narodowa

魔法のえんぴつ

62分 / カラー / デジタル

写真はモノクロですが上映はカラーになります。

1964年に国営テレビに登場した魔法のえんぴつは、アニメーション・スタジオ「セマフォル」が初めて制作した作品。主人公ピョートルに何か起こるたび、妖精が現われ「魔法のえんぴつ」を渡してくれる。そのえんぴつで絵を描くと、あら不思議、描いたものが現実になり、みんなを幸せにする。いわばポーランド版ドラえもん。黄色のおかつば頭の少年の可愛さに誰もが癒される。

(8分程度ショートフィルム×7話)



ポーランドアニメーション

© Studio Filmów Rysunkowych

ボレック&ロレック

80分 / カラー / デジタル

ボレック&ロレックは1963年、ヴワディスワフ・ネフレツキによって誕生したTVアニメーション。作者のネフレツキの息子2人をモデルにした短編で、兄弟のボレックとロレックが夢のような冒険に放立つという物語を放送していた。今年生誕50年となるポーランドの傑作アニメーション。

(8分程度ショートフィルム×7話)

12月10日(火) スケジュール

16:30 開場

17:00 上映「魔法のえんぴつ」

上映終了後 トーク 澤隆志 (映像作家/キュレーター)

19:00 休憩

19:10 上映「ボレック&ロレック」

料金：1,000円均一 * 人替なし

* 1作品のみご鑑賞でも同料金

* 同志社大学学生・教職員無料 (同志社内諸学校含む)

ポーランド映画祭2013 POLAND FILM FESTIVAL 2013

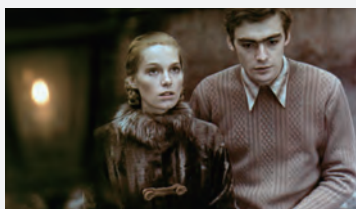


コルチャック先生

監督: アンジェイ・ワイダ

1990年 / 118分 /モノクロ / デジタルリマスター版

世界初の小児科医で児童文学者としても名高いポーランドの伝説的ユダヤ人、ヤスシュ・コルチャックの生涯を描いた名作。脚本アグニェシュカ・ホランド、撮影ロビー・ミュラー、音楽ヴォイチェフ・キラルといったすぐ腕のスタッフを従えてワイダが作り上げた大ヒット作品。ポーランドのユダヤ人が非業の死をげたワルシャワ・ゲットーの描写と名優ヴォイチェフ・ブシヨニャックの演技に涙。



夜の第三部分

監督: アンジェイ・ズラウスキ

1972年 / 105分 / カラー / デジタルリマスター版

「ボゼッション」「私生活のない女」等、歪んだ恋愛劇でカルトな人気を誇るズラウスキの監督デビュー作。チフス菌実験のためにドイツ人に雇われた男が体験する悪夢の世界をショッキングな描写、表現主義的な演技、様式的な台詞で構築した本作は、悪魔に魅入られてしまう東欧的な精神風土の映像化として興味深い1本。ソフィー・マルソーとのコラボレーションで作られた映画の原点はここにあり。



サラゴサの写本

監督: ヴォイチェフ・イェジー・ハス

1965年 / 182分 /モノクロ / デジタルリマスター版

17世紀のスペインを舞台に繰り広げられる愛と冒険の物語。現代音楽の鬼才ベンデレッキのサウンドにのせて語られる本作は (ポーランド派) 以降登場した歴史・文芸路線の代表的な1本。夢の論理をそのまま視覚化したような迷宮感覚は、今見ても衝撃的。ルイス・ブニュエルをはじめコッポラ、スコセッシ、リンチ、グレイフル・デッドのジェリー・ガルシアらが熱狂した超カルトな幻想怪奇譚である。

12月12日(木) スケジュール

10:30 開場 11:00 上映「コルチャック先生」

14:30 開場 15:00 上映「夜の第三部分」

17:00 開場 17:30 上映「サラゴサの写本」

料金：当日一般：1,500円 他大学生：1,300円 Hardience 会員・シニア 1000円 * 各回入替制

* 同志社大学学生・教職員無料 (同志社内諸学校含む)

会場：京都・同志社大学寒梅館 クローバーホール / ハーディーホール

地下鉄今出川駅下車、②番出口より北へ60m程お進みください。駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問合せ：同志社大学今出川校地学生支援課

tel: 075-251-3270 / e-mail: ji-gakse@mail.doshisha.ac.jp

